

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成26年5月1日 (2014.5.1)

【公開番号】特開2013-89208(P2013-89208A)

【公開日】平成25年5月13日 (2013.5.13)

【年通号数】公開・登録公報2013-023

【出願番号】特願2011-232398(P2011-232398)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/16 (2012.01)

G 0 6 Q 10/06 (2012.01)

F 2 4 F 11/02 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 2 2 C

G 0 6 F 17/60 1 6 2 A

F 2 4 F 11/02 1 0 3 D

F 2 4 F 11/02 S

【手続補正書】

【提出日】平成26年3月13日 (2014.3.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スケジュール管理システムから施設の利用者のスケジュール情報を取得する取得手段と

、  
前記スケジュール情報から施設内の各室の在室人数を示す利用状況情報を生成する利用状況情報生成手段と、

前記利用状況情報から特定される各室の利用状況に応じて各室に設置された空調設備の動作制御に用いる空調制御情報を生成する空調制御情報生成手段と、

前記空調制御情報を参照して前記各空調設備の空調制御を行う空調制御手段と、  
を有することを特徴とする空調システム。

【請求項 2】

前記空調制御情報生成手段は、前記利用状況情報から特定される室の利用開始時刻より前に当該室に設置された空調設備の動作を開始させる動作開始指示情報を前記空調制御情報に含めることを特徴とする請求項 1 記載の空調システム。

【請求項 3】

前記空調制御情報生成手段は、前記利用状況情報から特定される在室人数の増減に応じてその在室人数が増減する時刻より前に当該室の温度を調整する温度調整指示情報を前記空調制御情報に含めることを特徴とする請求項 1 記載の空調システム。

【請求項 4】

コンピュータを、

スケジュール管理システムから施設の利用者のスケジュール情報を取得する取得手段、

前記スケジュール情報から施設内の各室の在室人数を示す利用状況情報を生成する利用状況情報生成手段、

前記利用状況情報から特定される各室の利用状況に応じて各室に設置された空調設備の動作制御に用いる空調制御情報を生成する空調制御情報生成手段、

前記空調制御情報を参照して前記各空調設備の空調制御を行う空調制御手段、  
として機能させるための空調制御プログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

本発明に係る空調システムは、スケジュール管理システムから施設の利用者のスケジュール情報を取得する取得手段と、前記スケジュール情報から施設内の各室の在室人数を示す利用状況情報を生成する利用状況情報生成手段と、前記利用状況情報から特定される各室の利用状況に応じて各室に設置された空調設備の動作制御に用いる空調制御情報を生成する空調制御情報生成手段と、前記空調制御情報を参照して前記各空調設備の空調制御を行う空調制御手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

本発明に係る空調制御プログラムは、コンピュータを、スケジュール管理システムから施設の利用者のスケジュール情報を取得する取得手段、前記スケジュール情報から施設内の各室の在室人数を示す利用状況情報を生成する利用状況情報生成手段、前記利用状況情報から特定される各室の利用状況に応じて各室に設置された空調設備の動作制御に用いる空調制御情報を生成する空調制御情報生成手段、前記空調制御情報を参照して前記各空調設備の空調制御を行う空調制御手段、として機能させるためのものである。